

進に至るまで、若い職業さんはどの積極的に取り組んでいくところです。」「いくつかのエンジニアードを話してくださり、これから世代にとても期待している様子の岩田社長だった。



## フジホーム会の様子



ショールームは素敵なナチュラルインテリア

創業当時からそうなんですよ！」  
胸を張つて笑顔で答える岩田社長。フジホームさんは土木から建築まで80社余りのパートナー企業と連携して住まいをトータルにサポートしている。毎月『フジホーム会全業者工事会議』と称する定例会を開き、現場でのクレームや不具合を報告・共有し合つてゐる。  
現場では特に、近隣に対する配慮が重要で、問題が発生したらすぐに対策、内容共有と別の現場での問題発生を未然に防ぐ努力をしている。また、工事内容や現場管理についての『フジホーム施工基準』を設けて、勉強会の開催、現場での指導を徹底している。パートナー企業の中には若い職人も多く、現場での安全対策から5Sの推

ルやカタログが充実。さらにタツチパネル式の大画面モニターで家族揃って施工例集を閲覧できるなどプランニング打ち合わせがスマートに行えるようになつていい。常に整理整頓、トイしまでもも清掃責任者を置くなど、いつでもお客様を気持ちよくお迎えできるよう気配りしている。屋外には工コロジーライフをテーマにした手作りのオブジェと、囲炉裏のあるバーベキーガーデンも展示している。住まいのご相談にはぜひ、ショールームにお越しください！

お客様第一主義です！

## 来店するだけで癒される ショールーム



狹山ショールームにて岩田社長（右）とプランナーの渡邊さん（左）

# 家族で育てるエクステリア&ガーデン

## ～エクステリアを中心に住まいを創造～

街並みの一部となる外部空間は、そこに住まう人の感性を映し出す。フジホームさんは『魅せるエクステリア』をコンセプトに、住む人のライフスタイルや嗜好、日常の使い勝手など、『気遣うデザイン』を提供している。設計スタッフはすべて女性。埼玉、東京総勢7名、プランナー兼CADオペレーターで、女性ならではのディティールと生活センスが活かされている。「ご家族の多種多様なご希望を、いかに引き出し、提案に素早く反映できるか、これが今後の課題です」とプランナーの渡邊さんは話す。



風車やモザイクタイルで作った菜園など  
わくわくするよなアイディアが！



お子様スペースには DVD や絵本を準備



素材のサンプルもインテリアになっている

提案はCADと手書きで使い分けて

提案時に提出する図面はお客様の好みや、プランする場面に応じてCADと手書きで使い分けている。スピードを求めるなら「CAD」、お庭など優しい雰囲気を出したい場合は『手書き』で提案をしている。

お客様の信頼に応える為に



プランニングには植栽計画を必ず盛り込み、夜景の提案にも挑戦している。CAD をはじめて5年目、プランナーの安倍さん。

るまで情報交換を行い、お客様に最高のデザイン・サービスが提供できるよう努めている。エクステリアの工事にお困りの際は、全国の工学会会員がサポート。詳しくは、エクステリア工学会ホームページ(<http://exkoujp>)まで。

